

伝えよう子ども達へ！自然体験の魅力を

～めざせ自然体験活動指導者！(糸満会場)～

国立沖縄青少年交流の家

【開催要項】

- 1 趣 旨 「小学校の長期自然体験活動」において、教育効果の高い自然体験活動等の機会を提供するために、青少年の健康、安全等生活に関わる指導や青少年の体験活動の指導補助を行う指導者を養成する。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
- 3 後 援 沖縄県教育委員会 琉球新報社
- 4 協 力 沖縄県立糸満青少年の家
- 5 期 日 平成23年6月4日(土)、5日(日) (2日間)
※宿泊なし
- 6 場 所 沖縄県立糸満青少年の家
- 7 対象定員 小学校が実施する長期自然体験活動において、自然体験活動指導者として活動・協力することに興味関心のある方(18歳以上) 70名
- 8 内 容
 - (1) 学校教育における体験活動の意義 講師：柳敏晴(名桜大学人間健康学部教授)
 - (2) 教育課程と体験活動の関連性 講師：柳敏晴(名桜大学人間健康学部教授)
 - (3) 自然体験活動の技術(クラフトづくり) 講師：照屋寛信(本所外部研修指導員)
 - (4) 安全管理の視点と安全計画 講師：張本文昭
(沖縄キリスト教短期大学 准教授)
 - (5) 救急救命法の基本技術 講師：琉球水難救済会 派遣職員
- 9 認定登録
 - (1) この研修を修了した者に対して、自然体験活動補助指導者の認定を行い、修了証を発行する。
 - (2) 国立沖縄青少年交流の家は、指導者登録に関する手続きを行う。
 - (3) 本研修会受講終了者は、指導者の紹介依頼があった場合に、登録票の内容を小学校等へ本所から提供する(予めご了承ください)。
 - (4) 本研修修了者は、下記の研修会を受講すると、自然体験活動全体指導者の資格を取得できる。
 - (5) 今回の研修(自然体験指導者養成研修Ⅰ)のみの受講もできます。
※ただし自然体験活動補助指導者

・「自然体験活動指導者養成研修Ⅱ(渡嘉敷会場)」
9/17(土)～9/19(月) 2泊3日
国立沖縄青少年交流の家にて

10 研修日程

<1日目：6月4日（土）>

9:00		9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	17:00
受付	開講式	講義Ⅰ(120) 「学校教育における体験活動の意義」 講師：柳敏晴氏		昼食	講義Ⅱ(120) 「教育課程と体験活動の関連性」 講師：柳敏晴氏		実習Ⅰ(120) 「体験活動の技術」 (クラフト活動) 講師：照屋寛信氏

<2日目：6月5日（日）>

9:30		10:00	12:00	13:00	16:00	16:30
受付	講義Ⅲ(120) 「安全管理」 安全管理の視点と安全計画 講師：張本文昭氏		昼食	実習Ⅱ(120) 「安全管理」 救急救命法の基本技術 講師：琉球水難救済会		閉講式

11 持ち物等 筆記用具、クラフト活動・救急救命実習のできる服装・靴

12 参加費 無料

※昼食を希望された方は、受付時に代金1000円（500円×2日）を徴収いたします【糸満青年の家レストラン】

13 申し込み方法 (1) 別紙「申込書」に必要事項を記入し、FAX・郵送・E-mailにて下記宛にお申し込みください。

(2) 「開催要項」「申込書」は、<http://okinawa.niye.go.jp/> からダウンロードできます。

(3) 受け付け期間

平成23年4月29日（金）から5月27日（金）まで

※ただし、定員に達し次第受付を終了します。

(4) 申込先

【郵送】〒901-3595 沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷 2760 番地
独立行政法人国立沖縄青少年交流の家

E-mail: okinawa@niye.go.jp

【電話】098-987-2306

【FAX】098-987-2318

※FAXやE-mailでお申し込みの際は、送信後に電話でご確認ください。

14 その他 (1) 住所・電話番号等の個人情報は、当事業に係る登録に使用するもので、それ以外の目的で使用及び提供することはありません。

(2) 申し込み後に参加できなくなった時は、必ずご連絡ください。

(3) 研修中に撮影したスナップ写真については、報告書等に掲載することをご了承願います。

15 問い合わせ 独立行政法人青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家

「自然体験活動指導者養成研修」係

担当：企画指導専門職 赤嶺 智郎 (akamine tomoo)

TEL 098-987-2306 FAX 098-987-2318

〒901-3595

沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷 2760